



インスピレーションになろう

Rotary

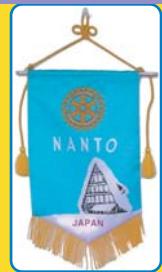
国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報

なんと

NO. 2429

URL <http://www.nanto-rc.jp>E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影
写真同好会
木本修一会員

ニヤンか用かね?

第2489回例会 平成31年1月22日(火) 晴れ

- ◆点 鐘 12:30 岩木貴之会長
- ◆司 会 森 悅夫SAA
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆会長の時間 岩木貴之会長

新しい年を迎え、会社や町内会、各種団体等々、ただ今、新年会シーズン真っ盛りと思われますが、この新年会、新年会の定番と言えば、締め、あるいは中締めです。そして、その場で度々目にするのが万歳三唱です。

今までにも何かと話題に上がったり、話のネタになりました。諸説いろいろあります。この万歳三唱について調べてみました。実はこの万歳三唱、明治12年(1879年)太政官布告・第168号"万歳三唱令"として明治政府より布告されております。

この太政官とは明治18年(1885年)伊藤博文初代内閣総理大臣と各省大臣による内閣制が施行されるまで、国政の最高機関として機能しておりました。よって、万歳三唱令は国が定めた法律と言っても良いものでした。國が定めたものである以上、しっかりとした要旨がございます。

本文

第一条：発声は大日本帝国と、帝国臣民の永遠の発展を祈って行うこと
第二条：音頭をとるものは、気力充実・態度厳正を心がけること

唱和の際には、全員心を一つにして声高らかに行うこと

第三条：細部については別に定める

実施要項 (万歳の作法)

その1：直立不動で両手は真っ直ぐ下方に伸ばし側面にしっかりとつける
その2：万歳の発生とともに右足を半歩前へ踏み出し、同時に両腕を垂直に高々と挙げる。その際両手の指は真っ直ぐ伸ばし両掌を内側へ向ける
その3：万歳の発生終了と同時に素早く元の直立不動の姿勢に戻す
その4：以上の動作を三度、節度を持ち、気迫を込めて行う

実はこの万歳三唱、国会答弁で取り上げられております。

平成22年(2010年)当時の内閣総理大臣鳩山由紀夫に対して、野党自民党的議員から質問主意書と言葉形で提出されております。これは天皇御在位20年記念式典において、鳩山総理が行った万歳三唱について、「先日、総理が行われた万歳三唱は、正式な万歳三唱とは違う形に見受けられた。日本国の首相として万歳の仕方をしっかりと身に付けておくべきだ。首相は作法を知っているか」でありました。

その後、鳩山総理は衆議院議長を通じて次のように答弁しております。「万歳三唱の所作については、公式に定められたものがあるとは、承知していない」でありました。ちなみに当時の関係省庁が調査したところ、そのような太政官布告・第168号はこの世に存在しないということが判明いたしました。ではなぜ、このようなデタラメな太政官令が世の中に出回ったのか。あまりにも世間が大騒ぎをしたため、真犯人が自ら新聞社への投書、さらにインタビューで告白しております。真犯人は熊本県に住む公務員の仲良しへ3人組でゴルフコンペの打ち上げで、一人が突然右足



を踏み出して万歳したところ、"大うけ"して仲間内で大流行をし、さらに、それを聞きつけた周囲から問い合わせが殺到した為、いちいち口頭で説明するのも面倒くさいという事で、一旦は文書化し、コピーを配布したことです。これで止めておけば良いものを、さらにエスカレートして、どうせやるなら尤もらしくということで、東京へ出張した際、国立国会図書館で、他の太政官令を調べ上げ、さらに明治三大布告(断髪令、廃刀令、万歳三唱令)に仕立て上げようと、文案を練り上げそれらしき書式に仕上げた、というものです。まったく悪気は無く、宴席の最後を盛り上げる一発芸として位置づけをしていた、と弁明しております。「酒の席以外では、絶対にやっちゃだめだぞ」という口頭注意が抜け、文章のコピーだけが全国流通して、この大騒ぎに繋がったそうです。

諸説いろいろある中で、これが最有力と言われております万歳三唱の起源を一つご紹介しておきます。

明治22年(1889年)2月11日、大日本帝国憲法発布の日であります。東京の青山練兵所での臨時観兵式に向う明治天皇の馬車に向かって、東京帝国大学の学生が行ったのが最初と言われております。それまで日本には、天皇を歓呼する言葉は無く、最敬礼するのみであります。それでは物足りないと、フランス語の"ヴィヴ・ラ・フランス"や英語の"セーブ・ザ・キング"のような唱和の言葉を考えることになり、学生達の間では"万歳、万歳、万々歳"と唱和が決められておりました。ところが、いざ天皇の馬車が目の前に差し掛かり、第1声目が声高らかにあがると、馬が驚いて立ち止まってしまい、そのため第2声目は小声となり、第3声目は結局言えずじまいに終わってしまいました。これを聞いた周りの人達は、万歳を三回繰り返したものと勘違いをしてしまいました。第3声目の"万々歳"は闇へと葬られ、現在の形になったものと言われております。

◆幹事報告

久恵龍三幹事

- ①小矢部中RC、砺波RC、小矢部RC、高岡北RCより例会変更案内
- ②2月3日(日)富山第4分区都市連合会(I M)のバス時間

城端駅11:50出発 → 福光駅12:00 → 福野行政センター12:15→
……昼食は済ませてお集り下さい。

*1/25に出席者にFAXにてご案内します

- ③1月29日(火)のクラブ協議会には、活動計画書を持参して下さい。
委員長不在の場合は副委員長の出席をお願いします

◆委員会報告

●雑誌広報 高野 実副委員長
「友」1月号の紹介 1月は職業奉仕月間ということで、「職業奉仕とは何か」ということが詳しく載っています。
ロータリーの根本である職業奉仕について、職業を通じて奉仕するという考え方とちょっと違った風になっているのではないかと思っています。ロータリーが継続することやサービスという言葉が「奉仕」と訳され、ボケーションナルサービスが「職業奉仕」と解釈されたことが書かれております。縦書きの「日本で一番大切にしたい会社」では自分の仕事は何のためにやっているのかということを例に書かれており、自分の仕事を一生懸命にやることにより、仕事を通じた意味からの奉仕であり、仕事を無償でやるのが社会奉仕になります。だから、職業奉仕と社会奉仕の切れ目をはっきりと着けなければ、意味が分からなくなくなります。

ロータリアンとなった以上は、1月のこの部分だけは必ず読んでください。

●職業奉仕

木村伊徳委員長

2/22(金) 職業奉仕セミナーの開催 みや川にて 会費3,000円
皆さんの参加をまっています。

本日のプログラム 1月29日(火) 第2490回
クラブ協議会(中間報告)
担当 会長 岩木貴之君



第1部「14歳の挑戦について」（木村伊徳君）

今日は職業奉仕月間ということで、先ほどは高野さんから職業奉仕について話して頂きましたが、聞けば聞くほど難しくなります。そこで、私の方からは14歳の挑戦についてお話しさせて頂きます。14歳の挑戦は出来てからずっとロータリーでバックアップしており、今まで川合声一さんが推進協議委員長としてお世話をされていましたが、今は澤田喜朗さんがやっておられます。富山県からも14歳の挑戦というパンフレットが出ていますが、この中には、「中学2年生の方へ、体験活動をとおして自分の宝物を探そう」と書かれており、教育委員会の中でも「家庭や地域の皆さんへ、地域の子どももは地域で育てましょう」として「子どもを職場へ連れて行き、将来を考える場を与えましょう」と書かれております。昨年は、福光と城端合わせて188名（城端63名、福光63名、吉江62名）を受け入れましたが、城端が25事業所、福光が55事業所で合わせて80事業所で1週間の活動がありました。

私の場合は子供たちに梨の収穫からさせましたが、昨年は台風が多く、梨の量は例年と比べて少なかったです。午後からは注文を頂いた直売所などへ行きます。2日目はカラスやムクドリ、人間が入ってこないように防風ネットを張りましたが、子供たちにとっては非常に厳しい作業がありました。3日目は三協アルミさんから「直売」の電話を頂いたので、子供たちを連れて行き、一緒に販売しました。始めは恥ずかしそうにしていた子供たちも、お客様から暖かい言葉を掛けられると、目に見えて変わっていく様子が分かりました。4日目の終わりには白川郷のお客さんのところへ連れて行きましたが、外国や全国から集まる観光地なので、色々な人や県外ナンバーの車があり、子供たちも目の色を変えて興味を示していました。最後の日は薪割りをやらせましたが、自分で考えてやらせる経験をさせました。そんなことで、もっと受け入れの事業所が増えればと思っております。



第2部「職業奉仕」（古瀬喜八郎君）

R I 会長（ラシン）の言葉にもありますが「職業奉仕は定義するのは難しいが、説明するのは簡単です。ロータリーと職業が重なり合うところ、仕事を通じてロータリーの理念を実践するのが職業奉仕」で、分配するのが社会奉仕的なことになると私も思います。ロータリーの友（P 14）に多胡健吾さん（明石西 R C）のお話が載っておりますが、狭義の職業奉仕は「ロータリーの目的」第2項の理解と実践であり、広義のそれは「ロータリーの目的」全文であると言っております。

それでは皆さんはどれだけロータリーのことをご存じか、質問をさせていただきます。

●下記の_____について埋めてください。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること

第2 職業場の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

これを実践するには例会に出席し、選ばれた異業種の会員と親睦の内に情報を交換し、互いに教師となり、生徒となり切磋琢磨する。

そこには新しい出会いがあり、生涯の友を得ることが出来るのではないかでしょうか。ということで、木村さんから引き継ぎをし、以上で終わらせたいただきます。

第2
職業上の高い倫理基準を保ち、
役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会
としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

（会報担当・
古軸裕一）

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を____し、これを____ことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

◆出席報告

吉田 実委員長

会員数	1月22日出席率	1月11日の修正
47	72.34% (欠13)	87.23% (欠6 メーク1)

メキヤツ：片山浩一君。

次回の予定

2月5日(火) 第2491回

国際奉仕セミナー

担当 国際奉仕委員長 森 雄一君

☆ニコニコポックス 1/22 柳祐人委員長

岩木君 木村さん、卓話よろしくお願ひします。

木村君 雪が少なくて今年は良い年ですね～。今日は職業奉仕の件で卓話をしますが、古瀬さんに助けてもらいなんとか型になればと思います。

古瀬君 雪も少なく、除雪もなく、助かります。木村さん卓話よろしく！

森 悅君 雪が今年は少ない様子です。安心はできませんが、このまま春を迎えるべきです。中国の会社は2月に入ると旧暦の正月です。正月明けに全員が戻って来るようになると悩む季節です。木村さん、古瀬さん、素敵なお話を期待しています。

税光君 今朝の雪がうその様で、少し暖かくなっています。このまま春が来るとよいのですが!!

岡部君 先週はA型インフルエンザにかかり欠席しました。年をとると治るものも時間がかかりますね。

久恵君 カゼが治りかけたと思ったらギックリ腰になったみたいです。トホホ……。

松本君 1月20日、滋賀県義仲寺(ぎじゅうじ)で木曾儀仲826回忌に参加いたしました。芭蕉の墓も横にありました。

山田喜君 あらためまして、本年もよろしくお願ひいたします。お正月気分は終わりにして、さてきなくさい朝鮮半島やボツダム宣言でハンコついた後から取られた4島、安倍さんガバレ!!!

柳 君 先程、東京出張から戻りました。東京は良い天気で、空気が乾燥していました。何やら近所のパローラ流通センターに猿が2匹出没したそうです。春の珍事です。

大西君 すいません。早退します。